

事務事業評価表(既存事業)

コード 4-4-1	事務事業名 国民健康保険料口座振替勧奨事務	所管部課 市民生活部保険年金課
--------------	--------------------------	--------------------

事務事業の概要	事務事業の目的 納付手続きを簡素化して、市民の利便性の向上を図る。また、口座振替率の向上により、納期内納付が増加し、安定的収入の確保を図る。	総合計画上の位置づけ (政策)笑顔で暮らすまちづくり (施策)社会保障制度の運営(笑1-4) (主要施策)国民健康保険の健全な運営
	実施内容、実施方法 市報・ホームページなどの広報活動や窓口・臨戸訪問等、各種機会を通じて口座振替の利用拡大を図る。	根拠法令等 西東京市市税等口座振替・自動払込事務取扱要領
	事業開始時期 合併前から	実施形態 <input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> その他( )

評価指標の設定	活動指標名 広報活動回数	活動指標の考え方(定義) 市報ホームページ等へ口座振替勧奨について掲載した回数
	口座振替依頼書配布枚数	口座振替依頼書を市民・関係機関へ配布した枚数
	成果指標名 口座振替利用者数	成果指標の考え方(定義) 納付義務者のうち口座振替を利用している人の数(目標前年比1000件増)
	口座振替収納率	口座振替利用者の収納率(目標97.7%)

		単位	14年度	15年度	16年度	17年度	
事務事業データ	事業費(A)		273	331	258	331	
	国庫支出金	千円					
	都支出金						
	地方債						
	その他						
	一般財源		273	331	258	331	
	所要人員(B)	人	0.26	0.20	0.20	0.20	
	人件費(C)=平均給与×(B)	千円	2,144	1,655	1,666	1,666	
	総コスト(D)=(A)+(C)	千円	2,417	1,986	1,924	1,997	
	単位当たりコスト (E)=(D)/(口座振替利用者数)	千円	0.21	0.16	0.14		
	歳入	千円					
	活動指標	目標値	回			3	4
		実績値	回	3	3	4	
活動指標	目標値	枚			38,000	36,000	
	実績値	枚	32,000	36,000	36,000		
成果指標	目標値	人			13,500	14,400	
	実績値	人	11,761	12,521	13,409		
成果指標	目標値	%			98.0	97.7	
	実績値	%	97.2	97.7	97.5		

事業環境	市民・関連団体等の意見 (アンケート結果など)	
	国・都・他市・民間等 における類似事業	
	運営上の制約条件・ 外部要因等	

コード 4-4-1	事務事業名 国民健康保険料口座振替勧奨事務	所管部課 市民生活部保険年金課
--------------	--------------------------	--------------------

項目	評価結果	判断理由、説明等
事業所管部評価	実績 <input type="checkbox"/> 極めて良好 <input checked="" type="checkbox"/> 良好 <input type="checkbox"/> 不十分 <input type="checkbox"/> 極めて不十分	納付義務者のうち、口座振替を利用している人の割合は30.34%で、平成13年度から年間約1%ずつ増加の傾向にあり、実績は良好である。
	必要性 <input type="checkbox"/> 増大 <input checked="" type="checkbox"/> 変化なし <input type="checkbox"/> 減少、一部なし <input type="checkbox"/> かなり減少	口座振替による収納率は97.5%で、現年分の収納率89.1%に比べ収納効果が高い。したがって口座振替利用者数の増加が、安定的納付の拡大につながり収納率向上への貢献を期待できる。
	効率性 <input type="checkbox"/> 大きく改善 <input checked="" type="checkbox"/> 問題なし <input type="checkbox"/> 問題あり <input type="checkbox"/> 抜本的な問題あり	口座振替での収納率の向上により、滞納繰越金額が減少し、徴収関連事務が軽減される。また、安定した収入を確保することにより、財政運営上の効率性の向上に寄与することが期待できる。
	公平性 <input type="checkbox"/> より充実 <input checked="" type="checkbox"/> 問題なし <input type="checkbox"/> 問題あり <input type="checkbox"/> 抜本的な問題あり	納入通知書発送時に口座振替依頼書を同封することで口座振替の勧奨を行なっている。また、市内の全金融機関の窓口で口座振替依頼書を備え、市民からの口座振替依頼を随時受付している。
	総合評価 <input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 継続実施 <input checked="" type="checkbox"/> 改善・見直し <input type="checkbox"/> 抜本的見直し <input type="checkbox"/> 廃止・休止	今後は職員が、市民へ口座振替利用を勧奨する機会をいかに増やすのかが課題である。また、残高不足等で口座振替ができなかった際の納付督促も検討課題である。

17年度における改善点	健康推進課で実施する「健康づくりのつどい」に参加し、国保加入者に口座振替利用を勧奨する。口座振替できなかった人への通知書に納付相談の案内文(または納税催告書)を同封する。保険料未納に対する警告書発送者の一部に口座振替依頼書を同封する。
-------------	---

行革本部評価	<input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 継続実施 <input type="checkbox"/> 改善・見直し <input type="checkbox"/> 抜本的見直し <input type="checkbox"/> 廃止・休止
--------	--

評価の視点

- 実績：十分な成果をあげているか。必要以上のサービスにより、経費が過大となっていないか。など
- 必要性：国・都・民間での実施状況に鑑み、市が実施すべき事業といえるか。社会経済状況の変化を踏まえて実施しているか。廃止した場合に大きなデメリットは生じるか。など
- 効率性：限られた財源を有効に活用しているか。現在の実施方法が最も効率的な方法といえるか。など
- 公平性：サービス対象者に問題はないか。利用者の利便性に配慮しているか。受益者負担の水準は妥当か。など
- 総合評価：各項目の評価及び類似団体等とのサービス水準の比較を踏まえた、今後の事業のあり方・方向性。
  - 拡充：ニーズの増大に対応して、事業を更に強化する必要があるもの。
  - 継続実施：現状水準で事業を継続していくもの。給付対象者の自然増減に伴いコストが増減する場合を含む。
  - 改善・見直し：現在の仕組みを前提としつつ、実施方法の見直しなどにより改善を図るべきもの。
  - 抜本的見直し：事業の委託化や一部廃止など、事業の仕組みを含めた根本的な見直しが必要なもの。
  - 廃止・休止：事業を休止又は廃止するもの。単年度事業など、終了が確定しているものを含む。